

授業科目名	【G】 近代思想史Ⅱ		区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
			選択					
科目区分	基本科目:【G】教科及び教科の指導法に関する科目(中社・一・公民・一)							
授業形態	オンライン授業(複合型A)							
担当形態	単独	【G】 教員の免許状取得のための(中社選択・一・公民選択・一)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項:「哲学、倫理学、宗教学」(中一種免社会)							
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」(高一種免公民)							
サブタイトル	西洋思想・キリスト教思想				担当者	近藤 弘美		
授業概要	概要	この講義では、近代から現代にかけての西洋思想・キリスト教思想を概説する。各思想が生まれた歴史的背景にふれながら、その基本的考えを日常的な事例に突き合わせながら、考える。現代社会において、思想や哲学は日常生活を送る上で必要のないものとして扱われがちであるが、古代から近代にかけての思想の重要性を理解し、私たちの普段の生活にいかに大きな影響を及ぼしているのかを探求する。基本的には講義形式であるが、適宜映像教材を使用する。						
	到達目標	1.西洋思想の大きな流れを説明できる。 2.日常的な問いと関連づけることができる。 3.学期末達成度テストにおいて、自らの考えを適切に表現できる。						
履修条件	予備知識は必要なし。							
アクティブラーニングの方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との関連性	近代思想史Ⅰを履修済みであることが望ましい。							
教科書	毎回プリントを配布する。							
参考書	授業中、適宜紹介する。							
評価方法	各回授業内ミニテスト(50%)及び学期末達成度テスト(50%)を総合的に評価する。							
フィードバック方法	ミニテストに関しては、毎回解答のフィードバックを行う。学期末達成度テスト返却の際、コメント及び模範解答を提示する。							
評価基準	授業内容についてよく理解した者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者は、その程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。学期末達成度テストの未受験など、評価不能の場合は「F」とする。							

授業 科目名	【G】 近代思想史Ⅱ	区 分		開講年次	【G】1	単位数	【G】2
		選 択					
授業回数	授業内容						
1	近代西洋思想について、カント哲学前説						
	予習:	大陸合理論とイギリス経験論について調べる。(90分)			復習:	カント哲学への流れを整理する。(90分)	
2	カント「理性とは何だろう-理論理性と実践理性-」						
	予習:	「理性」の意味を調べる。(90分)			復習:	アプリアリ/アポステリアリ、分析的/総合的の区別をまとめる。(90分)	
3	ヘーゲル「歴史は絶対者によって展開されるのか」						
	予習:	ドイツ観念論者たちについて調べる。(90分)			復習:	「有限者」「無限者」「絶対者」の概念について整理する。(90分)	
4	マルクス「労働は生活のための手段なのか・労働の価値について」						
	予習:	資本主義について調べる。(90分)			復習:	ヘーゲルの歴史観と比較する。(90分)	
5	ベンサム「私たちの幸福は快・不快で決まるのだろうか」						
	予習:	「幸福」の意味について考察する。(90分)			復習:	量的功利主義の要点をまとめる。(90分)	
6	ミル「質の高い快楽とは何だろうか」						
	予習:	量的功利主義の問題を整理する。(90分)			復習:	質的功利主義の要点をまとめる。(90分)	
7	キルケゴール「私が存在することについて」						
	予習:	私がなぜ存在するのか考察し、理由をまとめる。(90分)			復習:	美的生き方、倫理的生き方、宗教的生き方の相違を整理する。(90分)	
8	ニーチェ「キリスト教は弱者の思想であるのか・キリスト教批判と超人思想」						
	予習:	生の哲学について調べる。(90分)			復習:	キリスト教批判から超人思想への流れを整理する。(90分)	
9	ヤスパース「他者とはどのようなコミュニケーションが可能か」						
	予習:	実存思想について調べる。(90分)			復習:	実存的コミュニケーションについてまとめる。(90分)	
10	ハーバーマス「社会のルールはどのように決めるべきか」						
	予習:	ハーバマスが取り組んだ問題について調べる。(90分)			復習:	コミュニケーション的行為と道具的行為の相違を整理する。(90分)	
11	ベルグソン「時間とは何であるのか」						
	予習:	子どもに時間をどのように教えるのかを考える。(90分)			復習:	ベルグソンの主張をまとめる。(90分)	
12	ウィトゲンシュタイン「哲学的問題が生じる理由とは」						
	予習:	言葉の意味について考える。(90分)			復習:	言語ゲームの要点をまとめる。(90分)	
13	ロールズ「公正な競争をするために必要なものは何だろう」						
	予習:	「無知のヴェール」について調べる。(90分)			復習:	リベラリズム、コミュニタリアニズムの相違を整理する。(90分)	
14	ポパー「理論が反証可能性をもつとはどのようなことなのか」						
	予習:	科学の特徴を調べる。(90分)			復習:	帰納の問題、反証主義についてまとめる。(90分)	
15	学期末達成度テストの実施及びその解説						
	予習:	これまでの配布資料を見直す。(90分)			復習:	テストの見直し及び解説を再度確認する。(90分)	
その他	特になし						